



# 第11回 カジダン イクメン 写真展



## 展示写真を募集しています 応募期間 5/22 日 まで！

「おうち時間」やリモートワークの中で「男女共同参画」を実感された方も多いのではないのでしょうか。山梨県立男女共同参画推進センター（ぴゅあ総合・ぴゅあ峡南・ぴゅあ富士）では、家庭で家事や育児にイそしむ男性の姿を捉えた写真を募集して展示する「カジダン・イクメン写真展」を開催します。写真におさめることで、改めて「男性の家庭参画」について考えてみませんか。

「おとうさん」だけがカジダン・イクメンではありません！お仕事中の親に代わってお孫さんの遊び相手をするおじいちゃん、妹と一緒に片付けをするおにいちゃんなど、おうちでがんばる素敵な男性の姿、お待ちしております。

※応募作品は6月の「男女共同参画推進月間」に展示し、皆様の投票によって「カジダン賞」「イクメン賞」を決定します！

### ■応募規定

「カジダン部門」と「イクメン部門」で募集します。未発表の写真で一人一部門につき一枚とし、おおよそ2MB程度の.jpegデータでお願いします。原則として写真の加工は認めません。

■写真とともに、「写真のタイトル、応募者のお名前、写真にお子さまが写っている場合はお子さまのお名前、応募部門、応募者のご住所、連絡先お電話番号、メールアドレス、写真展以外への掲載可否、写真へのコメント（45字以内）」をお書き添えの上、ご応募ください。

■ご応募いただいた写真は、6月の「男女共同参画推進月間」に展示し、皆様の投票で「カジダン賞」「イクメン賞」「館長賞」の表彰を行います。

### ■応募先

400-0862 甲府市朝気1-2-2  
山梨県立男女共同参画推進センター

メールの場合は

sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp

タイトルを「カジダンイクメン写真展応募」としてください。

詳しくはこちらの  
チラシをご覧ください



# 6月 は山梨県における 「男女共同参画推進月間」です

山梨県では6月が「男女共同参画推進月間」となっています。山梨県立男女共同参画推進センターでは、ぴゅあ総合・ぴゅあ峡南・ぴゅあ富士で「カジダン・イクメン写真展」を開催するほか、記念講演会やワークショップなど意識啓発から実践活動までさまざまな事業を開催し、性別や年齢にとらわれず、誰もが暮らしやすい「男女共同参画社会」の推進に取り組みます。

総合  
峡南  
富士

第11回 カジダン・イクメン写真展  
開催のお知らせ

ぴゅあ総合

- 会 期 6月14日(火)～30日(木)
- 会 場 甲斐市双葉ふれあい文化館1階ロビー  
※ぴゅあ総合ではありません！

ぴゅあ富士

- 会 期 6月1日(水)～30日(木)
- 会 場 ぴゅあ富士1階ロビー

ぴゅあ峡南

- 会 期 6月30日(木)まで
- 会 場 ぴゅあ峡南

ぴゅあ  
富士

男女共同参画推進月間記念講演会  
「男女共同参画で変わる社会と暮らし」

ジェンダー平等を中核とする男女共同参画が「十分に実現」されれば社会や暮らしがどのように変わるのかを具体的に示しながら、男女共同参画の基礎知識とその社会的効果について、山内幸雄先生にわかりやすく解説していただきます。また、講演会後には管内の男女共同参画推進委員を中心に、社会の中で性別の分けなく“自分らしく生きる”ためには、具体的にどのように男女共同参画を推進していけば良いのか、方策はどのようなものがあるか、ワークショップ形式で考える機会を持ちます。

- 講 師 山内 幸雄さん(憲法学者)
- 開催日 6月25日(土)
- 時 間 13:30～16:00

- 会 場 山梨県立男女共同参画推進センター  
ぴゅあ富士 大研修室
- 定 員 30名(会場受講のみ)
- 参加無料

ぴゅあ  
総合

男女共同参画推進月間記念講演会  
「最新科学で紐解く男女共同参画  
男性脳・女性脳ってほんと？」

「男性脳」「女性脳」という言葉を聞いたことはありませんか？男性脳は論理的、女性脳の恋愛は上書き保存など。

「脳みそ」にも男女の違いがあり、思考や行動の差はそれに起因するという考え方は「ニューロセクシズム」と言い、一見もっともらしく信じてしまいがちですが、講師の四本先生は「科学的根拠に乏しく、性別役割分担を助長する恐れがある」とおっしゃいます。

では、本当のところはどうなのか？

四本先生が最新科学で男性脳、女性脳に斬り込みます。



- 講 師 四本裕子さん(東京大学大学院総合文化研究科教授)
- 開催日 6月11日(土)
- 時 間 13:30～
- 会 場 山梨県地場産業センターかいてらす
- 定 員 会場35名 オンライン30名
- 参加無料